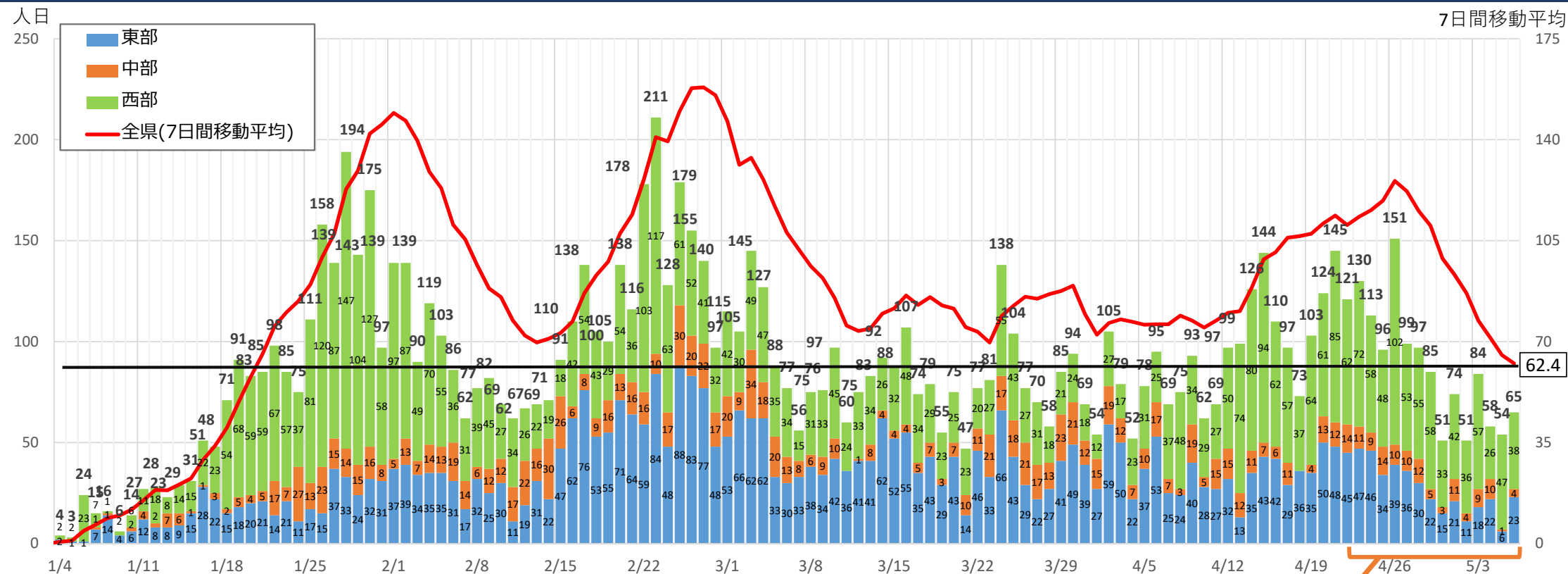


# 鳥取県新型コロナウイルス感染症対策本部（第182回）

- 日時：令和4年5月6日（金）午後3時から
- 場所：鳥取県庁災害対策本部室（第2庁舎3階）
- 出席：知事、副知事、統轄監  
新型コロナウイルス感染症対策本部事務局、交流人口拡大本部、危機管理局、福祉保健部、生活環境部、農林水産部  
（テレビ会議参加）  
東部地域振興事務所、中部総合事務所、西部総合事務所、日野振興センター  
鳥取市保健所長  
鳥取大学医学部 景山教授（アドバイザー）  
鳥取大学医学部 千酌教授（アドバイザー）
- 議題：
  - （1）県内の感染状況について
  - （2）その他

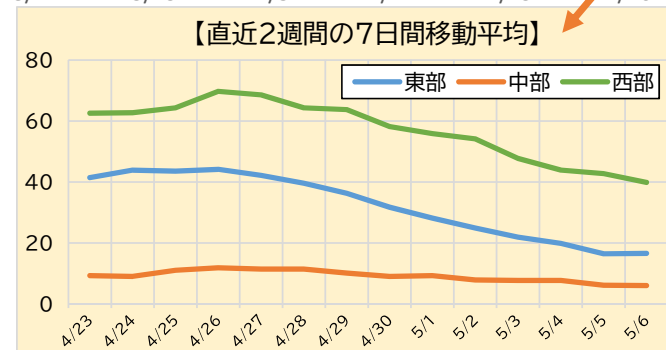
# 新規陽性者数の推移

【公表日ベース】



## 1/4～5/6の保健所ごとの累計発表陽性者数

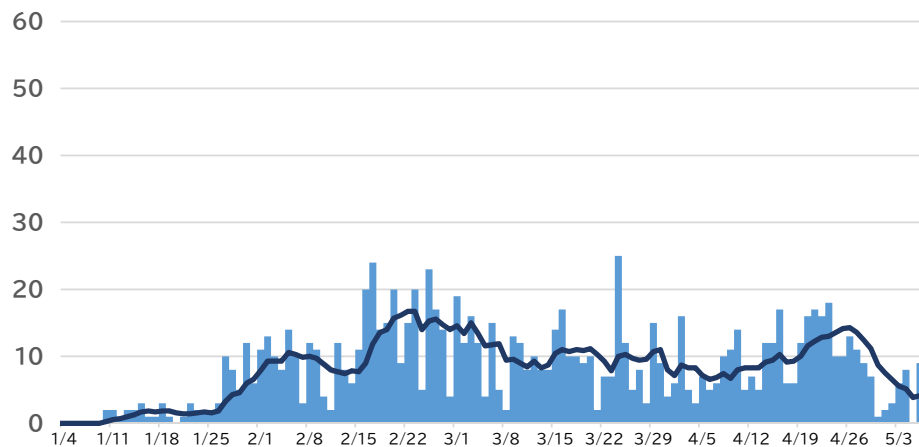
管轄保健所	鳥取	倉吉	米子	全県計
累計陽性者数	4,228	1,346	5,398	10,972



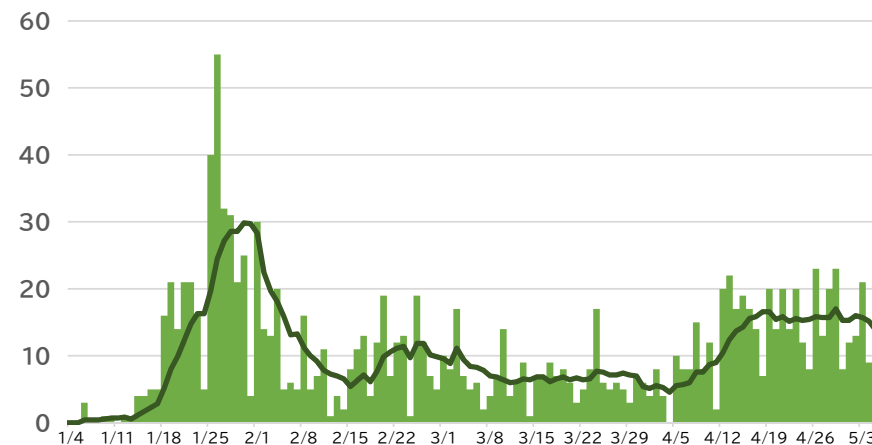
# 感染経路不明者数の推移

【公表日ベース】

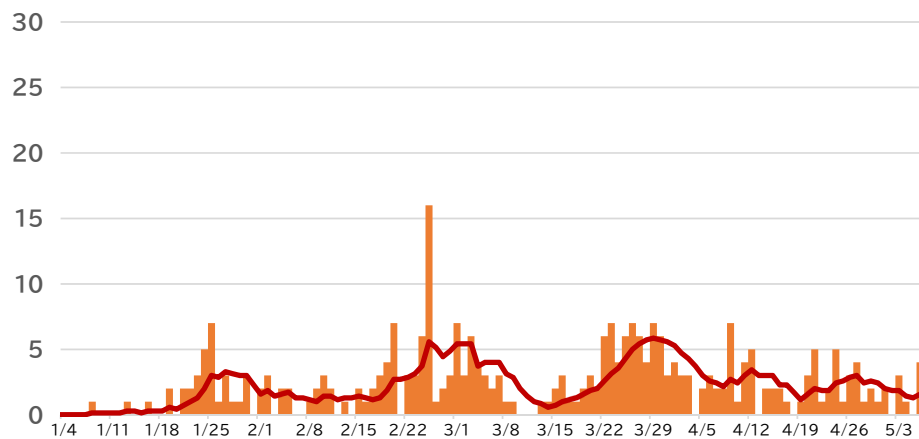
## 【東部】



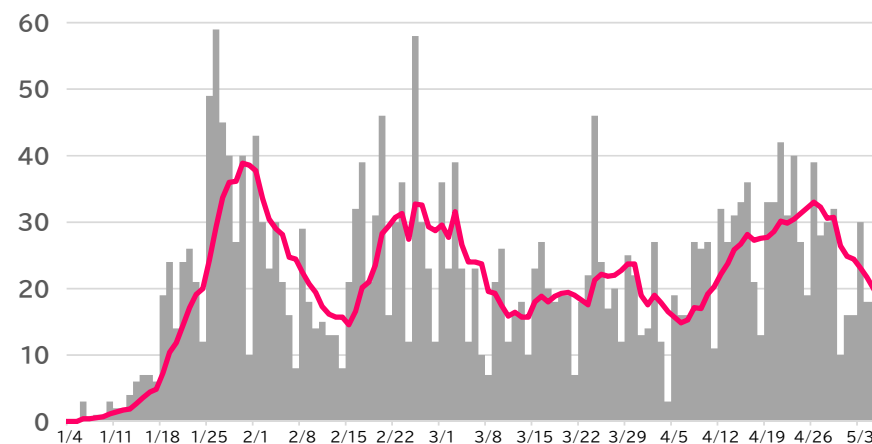
## 【西部】



## 【中部】



## 【全県】



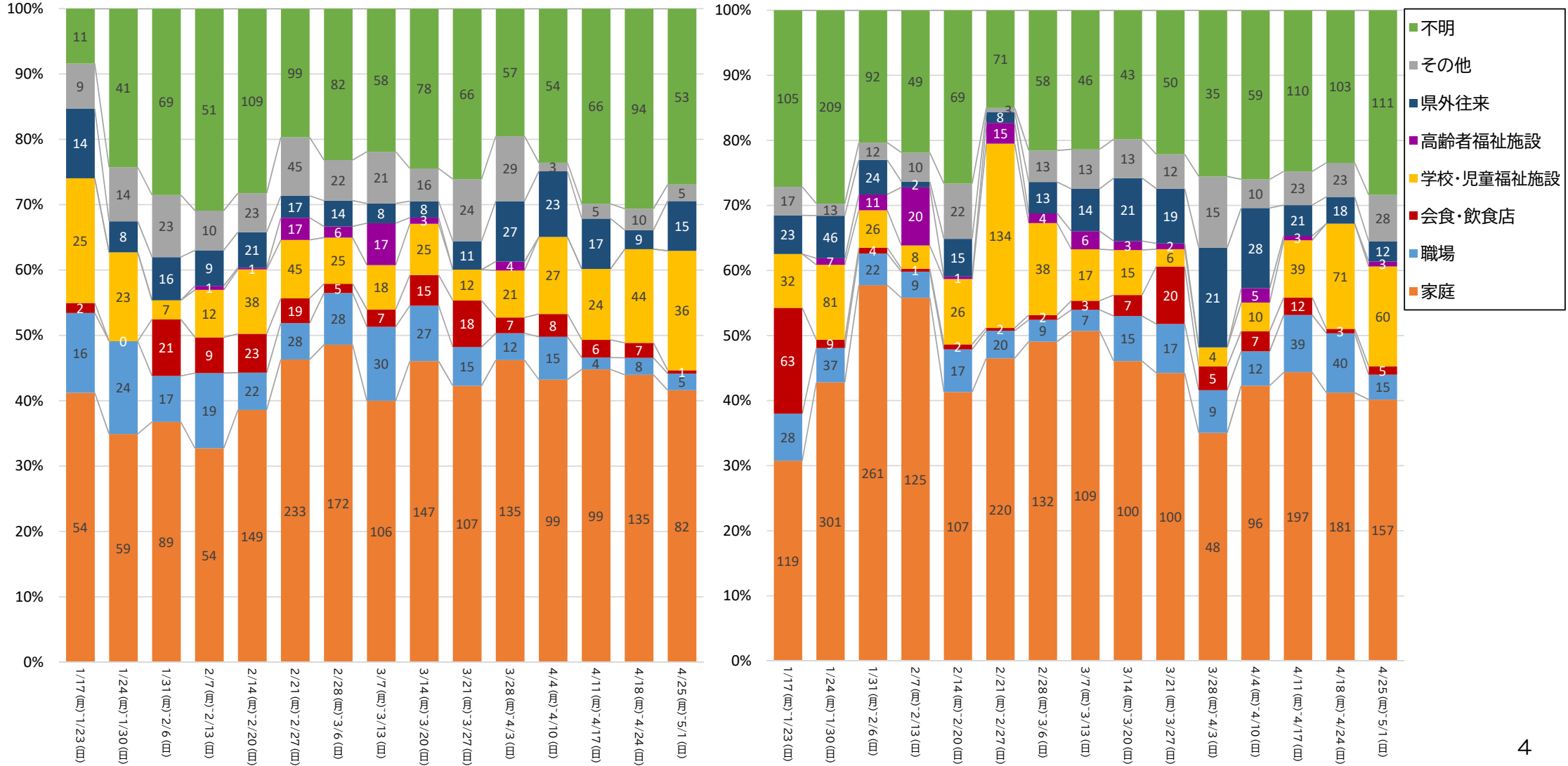
※折れ線グラフは7日間移動平均  
※5/6は速報値

# 推定感染経路別割合の推移

【公表日ベース】

## 【東部】

## 【西部】



# 新「鳥取県版 新型コロナ警報」【暫定版】（5/6～）

- オミクロン株の特性を踏まえて、医療提供体制のひっ迫状況により判断することとし、最大確保病床使用率を発令の目安とする

恒		区分	注意報	警戒情報	警報	特別警報
	①新規陽性患者数		東部 10人/週 中部 5人/週 西部 10人/週 (10万人あたり約4人/週)	東部 20人/週 中部 10人/週 西部 20人/週 (10万人あたり約8人/週)	東部 55人/週 中部 25人/週 西部 55人/週 (10万人あたり約25人/週)	東部 70人/週 中部 30人/週 西部 70人/週 (10万人あたり約30人/週)
	②現時点確保病床稼働率		—	圏域ごとに15%超	圏域ごとに25%超	圏域ごとに50%超
	③予測ツールによる3週間後の確保病床稼働率		圏域ごとに稼働率15%超	圏域ごとに稼働率25%超	圏域ごとに稼働率50%超	—
運用	発令の目安	①②③のいずれかの基準に達した時				
	解除の目安	②を下回った日の翌日（①が下方傾向にあることが前提）				

発直し後の目安		区分	注意報	警報	特別警報
		最大確保病床使用率	圏域ごとに15%超	圏域ごとに30%超	圏域ごとに50%超
運用	発令・解除の目安	<ul style="list-style-type: none"> <li>圏域ごとに発令</li> <li>設定値を超える日が3日連続した日の翌日から2週間</li> <li>→2週間後に設定値以下であれば解除</li> </ul>			

- 新規陽性者数の急拡大が見られる場合には、医療の逼迫や社会活動への影響を避けるため、「感染急拡大警戒情報」を発令
- “新規陽性者数”や“感染経路不明者数”を踏まえて、地域における「感染注意情報」や「感染警戒情報」等を提供していく

# 新型コロナ警報とレベル分類との比較

新型コロナ警報		レベル分類	
区分	発令の目安 最大確保病床使用率		
		レベル1	安定的に一般医療が確保 コロナ医療も対応可能
注意報	15%超	レベル2	新規陽性者数が増加傾向 一般医療と新型コロナ医療の負荷が生じはじめているが、病床数増加でコロナ医療が必要な人へ適切な医療ができています  (最大確保病床使用率15%程度以上)
警報	30%超		
特別警報	50%超	レベル3	一般医療を相当程度制限しないと、コロナ医療が必要な人への適切な医療ができない (最大確保病床使用率50%程度以上)
		レベル4	一般医療を大きく制限しても、コロナ医療に対応できない (最大確保病床使用率80%程度以上)

# 新「鳥取県版 新型コロナ警報」(案) (5月6日現在)

西部地区に「注意報」を発令します。

最大確保病床使用率が15%を超え、新型コロナ医療への負荷が生じはじめています。

県民の皆様には、感染対策の徹底をお願いします。

地域	発令区分	備考
西部地区	注意報	5/6~

## 感染注意情報

西部地区に「感染注意情報」を提供します。

西部地区では、

- ・新規陽性者数が引き続き高いレベル  
(人口10万人・7日間に対して121人、(大都市圏域程度))
- ・感染経路不明者数もGW期間にも関わらず、休日前と同程度と高い水準

であり、感染が広がる恐れが今後も非常に高い状況です。

地域	提供区分	備考
西部地区	感染注意情報	5/6～



# 社会福祉施設における感染対策

依然として社会福祉施設での感染が続いています  
職員・利用者の体調管理、感染予防のさらなる徹底をお願いします

## ▶ 職員等による施設内へのウイルス持ち込みや、施設内での感染の連鎖を防ぐ（最近の感染ケースへの対策事例）

- ・職員は発熱に限らず、平熱でも体調不良を疑ったときは勤務を控える
- ・入浴介助など、利用者と接近する場面はフェイスシールドだけでなく、必ずマスクを着用
- ・浴室内や脱衣所、職員休憩室なども忘れずに十分な換気、消毒液の携帯によるこまめな消毒
- ・利用者の体調管理を徹底し、異変があるときは速やかなPCR検査を行う
- ・抗原キットではなく、無料PCR検査（5月末まで期間延長）を活用した徹底した検査を実施



## ▶ 陽性者が発生した際に専門家・特命チームを派遣し、感染拡大の抑制を図る

- ・感染拡大の恐れがある施設へ速やかに専門家・特命チームを派遣し、現地指導による感染対策の徹底
- ・特に感染者数の多い西部圏域について、県庁からの派遣職員を増員し、迅速に初動対応を行える体制を構築

## 院内感染の強化・徹底

○BA.2系統の強い感染力の影響で、県内の医療機関で院内感染が多発している。

→第6波に入り医療機関で6件のクラスターが発生。(2月:2件、3月1件、4月:3件)

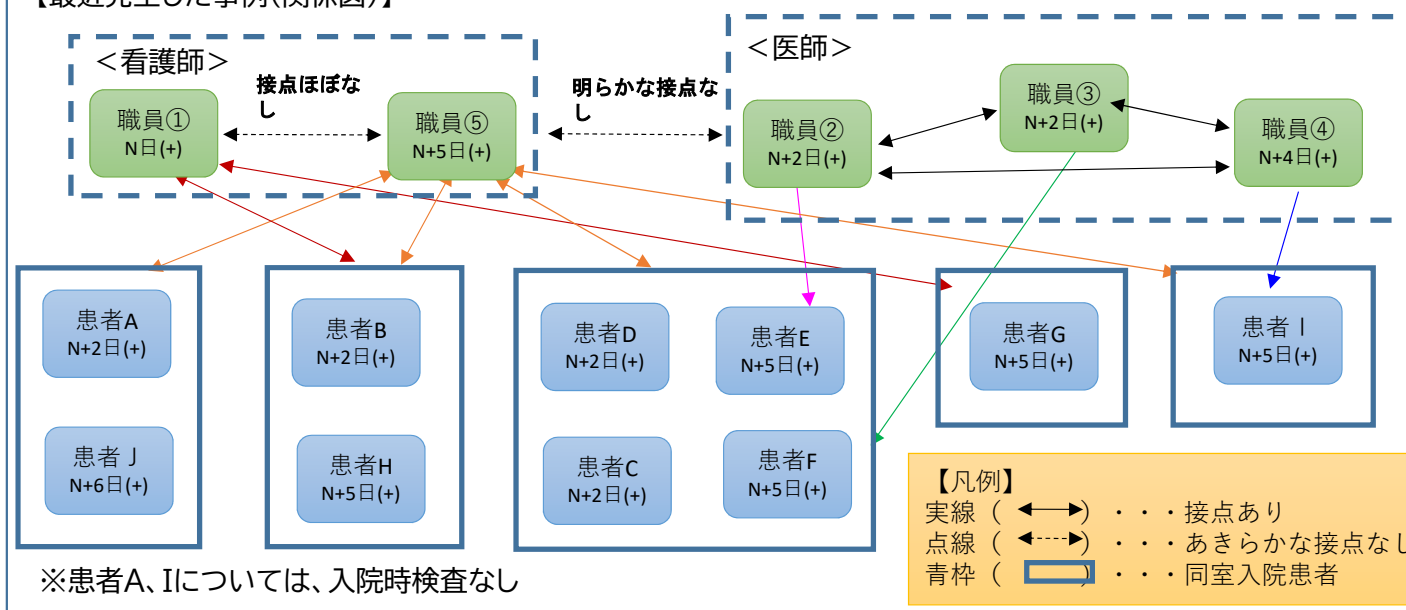
○最近の院内感染事案から、以下のようなケースを確認している。

- ・職員から持ち込まれたウイルスが患者に感染、患者から職員へと院内で感染の連鎖が拡大されたケース
- ・花粉症による体調不良と考えて、出勤した後に、コロナ感染であることが判明したケース
- ・院内感染の関係性が複雑で、感染経路が不明なケース



原因及び対策等について  
議論する専門家等による  
検討会を開催  
→「院内感染ガイドライン  
(基本的な対策と特に注意  
すべきポイント)」を見直し。

【最近発生した事例(関係図)】



# ワクチン接種の推進について

## 4回目接種

- 〈市町村〉5月中に接種券を発送し、集団会場と個別医療機関での速やかな接種開始に向け準備中  
〈 県 〉6月からの県営大規模接種センターでの接種開始に向け準備中（県内3箇所）

### [参考]4回目接種の概要

〈接種対象〉3回目接種を完了した「60歳以上の方」「基礎疾患をお持ちの方等」

※接種努力義務の規定は、現時点「60歳以上の方」のみ適用（継続審議）

〈接種間隔〉3回目接種の完了から「5カ月以上空けること」

〈ワクチン〉3回目使用ワクチンに関わらず「ファイザー又はモデルナ」

※接種量 ファイザー：0.3ml モデルナ：0.25ml

〈接種費用〉特例臨時接種に位置付けられ「全額公費」



## 小児接種

5～11歳の小児ワクチン接種の促進をより一層図るため、小児ワクチン接種の重要性に係る保護者等の理解を深めるための情報発信の強化と集団接種会場の拡充等、市町村と県で必要な対応を進める

- ・小児接種実績（1回目）鳥取県：5,349回（15.9%）全国：998,350回（13.5%） ※5/1時点

# 「感染防御型 With コロナ」の飲食店支援

○5月9日(月)から開始 (～6月30日(木))

※県内市町村が行う割引等との併用不可

## ▶ 新型コロナ安心対策認証店特別応援キャンペーン(お食事クーポン券 第2弾)

新型コロナ安心対策認証飲食店等を対象に『25%プレミアム付きお食事クーポン券』の販売を支援

今回、5,000円券(4,000円で購入)に加え、新たに2,500円券(2,000円で購入)も販売開始

[内訳] 769店舗(5,000円券種選択:613店舗、2,500円券種選択:156店舗)

## ▶ 安心対策エリア版割増クーポン食事券事業費補助金

地域ぐるみで感染防止対策に取り組む「安心飲食エリア協定(仮)」を締結した、又は締結を目指す団体等を対象に、エリア内で参加の新型コロナ安心対策認証飲食店で共通使用できる『43%プレミアム付きエリア内クーポン食事券』の販売を支援

5,000円券を3,500円で購入可能

※エリア版の開始時期はエリアごとに設定

※飲食店のガイドラインを遵守して実施

### 【停止基準等】

・本県がレベル3になった場合、販売を停止。鳥取県版新型コロナ警報が発令された圏域は、利用自粛を要請

※クラスターが発生した認証飲食店、保健所の調査に協力しない飲食店は参加取消

# 「感染防御型 With コロナ」の観光事業者支援

5月9日(月)から開始(～5月31日)

## スペシャル・ウェルカニキャンペーンの対象を拡充

香川県、徳島県、高知県、山口県※1、愛媛県※2の在住者

※1 山口県実施:5月11日(水)～ ※2 愛媛県は調整中

鳥取県民も香川県、徳島県、高知県、山口県で宿泊した場合、割引等が受けられます。

(開始時期、割引内容等については、各県へお問い合わせください。)

○割引内容: 県内ホテル・旅館等の宿泊料の割引(補助率:1/2、上限5,000円/人・泊)  
旅行会社が実施する県内宿泊・日帰り旅行代金の割引

(補助率:1/2、上限5,000円/人)

○クーポン: 県内の飲食店、土産物店、交通機関等で利用できるクーポンを配布

利用可能期間: 令和4年6月1日(水)まで

○割引条件: ワクチン接種証明書(3回目)又は陰性の検査証明書

【停止基準】(国地域観光事業支援の停止要件)

- ・本県又は対象県がレベル3相当と知事が判断した場合
- ・緊急事態宣言措置又はまん延防止等重点措置の対象となった場合
- ・その他本県又は対象県知事が停止と判断する場合

# 「感染防御型Withコロナ」へ

## ➤ 感染の波をしっかりと抑える対策・体制を維持・強化

- 通常医療との両立を図りながら、機動的に医療提供体制を確保

〔 ・早期検査の実施による感染拡大の抑え込み      ・病床・宿泊療養施設をしっかりと確保  
・重症化リスクのある者は原則入院      ・在宅療養者等への重層的な健康観察の継続 〕

- 適切な治療薬の処方による早期改善と重症化予防
- ワクチン接種の促進による感染予防と重症化予防



## ➤ 感染拡大を抑えながら、社会経済活動を回していく

- メリハリをつけたマスク着用と換気の徹底
- 県外往来時など安心して活動するための検査の活用
- 感染防止対策を施した安心・安全なイベント・飲食の実施
- 家庭や職場でのニューノーマルな環境づくりの推進





# 特措法第24条第9項による「感染防御型Withコロナ」への協力要請

感染の広がりを抑えながら社会経済活動を継続していくため、Withコロナを前提とした感染対策やニューノーマルな経済活動の促進を要請します。

■ **区 域** 鳥取県全域

■ **期 間** 令和4年4月21日から5月31日まで

■ **要請内容**

- “飛沫”を意識して**メリハリのあるマスク着用**をお願いします。
- 県外往来の際は、人混みを避けるなど**お出かけ先での感染対策の徹底、帰県後の検査受検**などしっかりとした感染対策をお願いします。
- 安心して活動していただくため、**無料検査の活用**をお願いします。
- **イベント主催者や飲食店は、ガイドラインを遵守し、感染リスクを下げ、楽しむ工夫**をお願いします。
- 感染リスクを考慮した勤務形態・働き方の導入など**ニューノーマルな職場環境の推進**や**家庭内での感染対策の実践**をお願いします。

新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項は、新型コロナウイルスの感染拡大を抑え込むために、県民の皆様にご協力をお願いする制度です。

# 「感染防御型Withコロナ」のポイント

Withコロナを前提とした感染対策やニューノーマルな取組み事業活動により、感染の広がりを抑えながら社会経済活動を推進します。

ポイント1 メリハリをつけたマスク着用を

ポイント2 県外往来は感染対策をしっかりと

ポイント3 安心して活動するために無料検査の活用を

ポイント4 ポイントを押さえたイベント・飲食を

ポイント5 家庭や職場でも「感染防御型Withコロナ」の対策を



## ポイント1

# 「感染防御型Withコロナ」のマスク着用

飛沫を意識してメリハリのある「マスク着用」をお願いします。

コロナウイルスの主な感染経路として「飛沫感染」や「エアロゾル感染」が指摘されています。「エアロゾル感染」は会話・咳・くしゃみなどで鼻や口から排出された飛沫が、空気中で水分が蒸発して乾燥し、飛沫核という5マイクロメートル以下の微粒子になって空中を漂い、この飛沫核に含まれたウイルスが鼻や口から侵入し感染を引き起こすものです。こうした「飛沫感染」や「エアロゾル感染」に繋がる場面では引き続きマスク着用が重要です。

一方で、そのリスクが低い屋外で人との距離が確保できる場面では、マスクを外しても感染リスクは上がりません。



## 「感染防御型Withコロナ」のマスク着用



ルール1

飛沫の拡散を防止するため、マスクを正しく着用します

ルール2

屋外で一定のディスタンスが取れる場合はマスクは外しても大丈夫です

ルール3

人混み、人に近づくととき、話をするときは必ずマスクを着用します

## ポイント2

# 「感染防御型Withコロナ」の県外往来のお願い

県外往来の際は、感染対策をしっかりと行いましょう。

### 【県外にお出かけされる皆様へ】

- ・マスクの着用など基本的な感染対策を徹底しましょう
- ・繁華街や人混みなど、感染リスクの高い場所は避けましょう
- ・飲食の際は、感染対策が徹底されたお店を利用しましょう
- ・行かれる先の自治体が出しているメッセージや情報を踏まえて行動しましょう
- ・体調が悪い時は、無理をせず県外との往来は避けましょう
- ・帰県後は、積極的に無料検査を受けましょう



### 【鳥取県にお見えになる皆様へ】

- ・来県前には無料検査を受けましょう
- ・来県前後、1週間は感染リスクの高い行動は控えましょう
- ・マスクの着用など基本的な感染対策をしましょう
- ・体調が悪い時は、無理をせず帰省・旅行等の時期を調整して下さい

⇒来県中に具合が悪くなった場合は、「受診相談センター(電話:0120-567-492)」にご相談ください。18

### ポイント3

## 「感染防御型Withコロナ」の無料検査の活用

イベントは感染予防対策に加え、**参加者の事前検査も活用**するなど、  
より安心・安全な実施をお願いします ⇒ **定着促進事業**

また、県外往来された方や感染不安を感じる方は、安心して活動するためにも、  
**ぜひ無料検査をお受けください** ⇒ **一般検査事業**

※GW期間中は、各圏域の拠点的検査所の充実(1日370件⇒640件)など無料検査体制を確保

### ワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業

検査が必要な際の無料検査は、**5月31日(火)まで**

- ✓ 旅行やイベントを企画する際は、安心・安全に開催していただくため、参加者全員への事前検査に対する支援制度を是非ご活用ください。
- ✓ 旅行・帰省等で検査が必要な方にも、ご利用いただけます。

### 感染拡大傾向時の一般検査事業

感染拡大傾向時の無料検査は、**5月31日(火)まで**

※不特定多数の方と接触するなど、感染リスクの高い行動をされた方は積極的に受検をお願いします。

～無料検査に関してご不明な点のお問合せは～

鳥取県無料検査コールセンター ☎0570-783-563

(土日含む毎日、9時～17時)



## ポイント4

# 「感染防御型Withコロナ」に向けたガイドラインの見直し

Withコロナに向け、関係者や専門家の意見を聞き、各種ガイドラインを改訂。  
消毒、パーティション、ディスタンス確保、会話時のマスク着用等は引き続き、徹底。

## 各種ガイドライン見直し

### 飲食店

- ✓ 大皿やビュッフェは、手袋・マスク着用や専用トングの準備により提供可
- ✓ 箸や取り皿は、手指消毒の徹底により、事前に設置可



### 宿泊施設

- ✓ 浴場での貸しタオルは、利用客の手指消毒の徹底により、設置可
- ✓ 送迎車は外気導入モードや窓開け換気の徹底により、仕切りは必須としない

### スポーツジム

- ✓ 更衣室や脱衣所でもマスクを着用し、長時間の会話や利用を控える
- ✓ 従業員による施設内の定期的な点検、利用者への注意喚起



### 共通

- ✓ ハンドドライヤーは、定期的な清掃・消毒により使用可
- ✓ エレベーターはマスク着用により複数グループの同乗可(ただし、会話は控える)

# ポイント5 「感染防御型Withコロナ」の家庭内での感染予防対策

## 1 家に帰ったらまずは 手洗い・うがい

- ✓ 手洗い、うがいで**家庭内にコロナを持ち込まない**



## 2 家庭内でも こまめな換気

- ✓ **人が集う時は、必ず換気！**  
※30分に1回以上、5分間を目安  
※換気扇も活用！



## 3 親しき仲にも マスクあり

- ✓ 十分な距離がとれない場合、  
会話時はマスクを着用
- ✓ お子さまも含めて**不織布マスク**を



## 4 食事の場面

- ✓ **大皿を避け**、料理は個々に配膳を
- ✓ 食事時の**会話を控える**  
(大声、大騒ぎはしない)
- ✓ 食器や箸の**共用を避ける**



## 5 なるべく 共用は避ける

- ✓ 特に**タオル、歯磨粉、コップ**  
等は共用しない
- ✓ 歯ブラシは**個別に保管**
- ✓ 共用部分は  
**こまめに消毒**



## 6 体調不良時は 無理しない

- ✓ 少しでも体調の悪い方がいる場合は、**通勤・通学・通園を控え**、**かかりつけ医、又は受診相談センターに相談を！**

Withコロナに対応したニューノーマルな職場環境づくりをお願いします。

## その1 感染対策の取れた執務室

- 消毒・飛沫防止の徹底  
(手洗いや手指消毒、正しいマスク着用の徹底)
- 換気の徹底(CO2濃度測定器等も活用)
- 従業員同士の距離確保

## その2 低リスクな勤務形態

- 少しでも症状がある従業員の出勤自粛  
(休みやすい環境づくり)
- 抗原簡易キット等を活用した検査実施
- 大型連休中の出勤者の削減
- スプリット・チーム制(交代勤務)や  
勤務場所の分散化

## その3 Withコロナの働き方

- テレワーク(在宅勤務)の常態化
- テレビ会議・オンライン商談の普及
- 業務のデジタル化による  
柔軟な就業形態の実現

## その4 事業継続への備え

- 優先業務の選定  
※確実に継続すべき業務と縮小可能な業務の選定
- 優先業務を継続するための体制確保
- 一度に多数の欠勤者が生じた  
場合の応援体制の備え



# 体調悪ければ無理をしないで！

体調が悪いにもかかわらず大丈夫と思い 出勤されたことで、施設内で感染が広がった事例が多くみられます。  
中にはクラスターになった事例もあり。

感染力の強いオミクロン株の感染拡大を防止するため、  
ご自分や大切な人を守るため、

少しでも症状がある場合は、**無理に登校・出勤をせず、**  
**かかりつけ医、又は受診相談センターに相談しましょう**

職場も出勤前の**体調確認**、**症状がある場合の出勤自粛**など、  
**従業員への呼びかけ(休みやすい環境づくり)**をお願いします



発熱等の症状が  
出たときの相談先

**受診相談センター**

☎ 0120-567-492 コロナ・至急に 毎日9:00~17:15

(ファクシミリ) 0857-50-1033

(東部地区) ☎ 0857-22-8111 上記以外の時間

(中部地区) ☎ 0858-23-3135

(西部地区) ☎ 0859-31-0029

休日を含め  
24時間対応

# 「レベル分類」の本県独自の判断指標状況

コロナ医療が必要な人へ提供でき、一般医療の制限には明らかに至っていない状況であることから、本県の状況は、総合的な判断により「レベルⅡ」

※レベル2:新規陽性者数が増加傾向。一般医療と新型コロナ医療の負荷が生じはじめているが、病床数増加でコロナ医療が必要な人へ適切な医療ができている

3:一般医療を相当程度制限しないと、コロナ医療が必要な人への適切な医療ができない

判断指標	数値 (5月5日現在)	本県独自目安 →※に基づき総合的に判断		
		Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
新規陽性者数(対人口10万人/週)	79.0人 (437人/55.3万人×10万人)	10人/週	30人/週	50人/週
最大確保病床使用率	14.3% (50/350床)	15%	50%	80%
重症病床使用率 (重症者以外が使用している場合も計上)	0.0% (0/47床、うち重症者0人)	—	50%	
全療養施設使用状況 (療養者数/(最大確保病床数+宿泊療養居室)) ※療養者数には在宅療養者の人数も含む	0.745 (603/(350床+459室))	—	—	1

参考指標	数値(5月5日現在)
療養者数(対人口10万人/週)	109.0人 (603人/55.3万人×10万人)
PCR陽性率(直近1週間)	10.9% (437/3,997件)
感染経路不明割合(直近1週間)	集計中



## 新型コロナウイルス感染症陽性者の概要 (前回対策本部会議(5/5)以降公表事例)

<鳥取市保健所管内:4969例目～4974例目(県内12599例目～12604例目)>

陽性 確認日	陽性 公表日	管轄 保健所	事例	発症日・症状	検査実施
5月4日	5月5日	鳥取市	管内4969例目 (県内12599例目)	無症状	県内陽性者の濃厚接触者としてPCR検査
5月4日	5月5日	鳥取市	管内4970例目 (県内12600例目)	5/2 咽頭痛	医療機関を受診し抗原定性検査、PCR検査
5月4日	5月5日	鳥取市	管内4971例目 (県内12601例目)	5/3 発熱	県内陽性者の濃厚接触者としてPCR検査(1回陰性後再検査)
5月4日	5月5日	鳥取市	管内4972例目 (県内12602例目)	5/2 咽頭痛	県内陽性者の濃厚接触者としてPCR検査(1回陰性後再検査)
5月4日	5月5日	鳥取市	管内4973例目 (県内12603例目)	5/1 発熱、咳	県内陽性者の濃厚接触者としてPCR検査(1回陰性後再検査)
5月4日	5月5日	鳥取市	管内4974例目 (県内12604例目)	—	医療機関を受診し抗原定性検査

※5月5日陽性確認23件分(鳥取市保健所管内4975～4997例目(県内12605～12626、12669例目))の詳細については調査中

## 新型コロナウイルス感染症陽性者の概要 (前回対策本部会議(5/5)以降公表事例)

### < 県設置保健所管内：県内12551例目～12598例目 >

陽性 確認日	陽性 公表日	事 例	管轄 保健所	発症日・症状	検査実施
5月4日	5月5日	県内12551例目	倉吉	5/2 発熱	無料検査を受検
5月4日	5月5日	県内12552例目	米子	5/2 発熱	医療機関を受診し検査
5月4日	5月5日	県内12553例目	米子	5/1 咽頭痛	疫学調査として検査
5月4日	5月5日	県内12554例目	米子	5/1 発熱、咳、痰	疫学調査として検査
5月4日	5月5日	県内12555例目	米子	5/1 発熱、咳、痰	疫学調査として検査
5月4日	5月5日	県内12556例目	米子	5/3 咽頭痛	濃厚接触者として健康観察中に検査
5月4日	5月5日	県内12557例目	米子	5/3 発熱	疫学調査として検査
5月4日	5月5日	県内12558例目	米子	5/3 発熱、咳、喉の違和感	疫学調査として検査
5月4日	5月5日	県内12559例目	米子	5/3 発熱、吐き気、食欲不振	疫学調査として検査
5月4日	5月5日	県内12560例目	米子	5/2 発熱	疫学調査として検査
5月4日	5月5日	県内12561例目	米子	5/3 発熱、咳	医療機関を受診し検査
5月4日	5月5日	県内12562例目	米子	5/2 寒気	疫学調査として検査
5月4日	5月5日	県内12563例目	米子	5/3 咳、咽頭痛、発熱	疫学調査として検査
5月4日	5月5日	県内12564例目	米子	5/4 熱、咽頭痛	疫学調査として検査
5月4日	5月5日	県内12565例目	米子	5/4 声枯れ	疫学調査として検査
5月4日	5月5日	県内12566例目	米子	5/3 発熱、頭痛	疫学調査として検査
5月4日	5月5日	県内12567例目	米子	5/2 悪寒、発熱	医療機関を受診し検査
5月4日	5月5日	県内12568例目	米子	5/2 頭痛	濃厚接触者として健康観察中に検査
5月4日	5月5日	県内12569例目	米子	5/3 発熱、嘔吐、鼻水	無料検査を受検
5月4日	5月5日	県内12570例目	米子	5/3 鼻水、喉の違和感	無料検査を受検

## 新型コロナウイルス感染症陽性者の概要 (前回対策本部会議(5/5)以降公表事例)

陽性 確認日	陽性 公表日	事 例	管轄 保健所	発症日・症状	検査実施
5月4日	5月5日	県内12571例目	米子	5/2 関節痛	無料検査を受検
5月4日	5月5日	県内12572例目	米子	5/3 発熱、倦怠感	医療機関を受診し検査
5月4日	5月5日	県内12573例目	米子	5/3 咽頭痛	医療機関を受診し検査
5月4日	5月5日	県内12574例目	米子	5/2 咽頭痛、咳	医療機関を受診し検査
5月4日	5月5日	県内12575例目	米子	5/4 発熱	濃厚接触者として健康観察中に検査
5月4日	5月5日	県内12576例目	米子	5/3 咽頭痛	医療機関を受診し検査
5月4日	5月5日	県内12577例目	米子	無症状	疫学調査として検査
5月4日	5月5日	県内12578例目	米子	5/3 発熱、咽頭痛	医療機関を受診し検査
5月4日	5月5日	県内12579例目	米子	5/3 発熱、咽頭痛	医療機関を受診し検査
5月4日	5月5日	県内12580例目	米子	無症状	疫学調査として検査
5月4日	5月5日	県内12581例目	米子	5/2 発熱、咽頭痛、倦怠感、頭痛	疫学調査として検査
5月4日	5月5日	県内12582例目	米子	5/3 発熱、鼻づまり	疫学調査として検査
5月4日	5月5日	県内12583例目	米子	5/4 喉の違和感、痰	疫学調査として検査
5月4日	5月5日	県内12584例目	米子	無症状	疫学調査として検査
5月4日	5月5日	県内12585例目	米子	無症状	疫学調査として検査
5月4日	5月5日	県内12586例目	米子	5/3 発熱	濃厚接触者として健康観察中に検査
5月4日	5月5日	県内12587例目	米子	5/4 頭痛、身体の痛み、発熱	濃厚接触者として健康観察中に検査
5月4日	5月5日	県内12588例目	米子	5/3 咳	疫学調査として検査
5月4日	5月5日	県内12589例目	米子	5/3 咳	疫学調査として検査
5月4日	5月5日	県内12590例目	米子	5/3 咳	疫学調査として検査

## 新型コロナウイルス感染症陽性者の概要 (前回対策本部会議(5/5)以降公表事例)

陽性 確認日	陽性 公表日	事 例	管轄 保健所	発症日・症状	検査実施
5月4日	5月5日	県内12591例目	米子	5/4 鼻づまり	疫学調査として検査
5月4日	5月5日	県内12592例目	米子	5/3 鼻水	疫学調査として検査
5月4日	5月5日	県内12593例目	米子	5/3 発熱、咳、鼻水、頭痛	濃厚接触者として健康観察中に検査
5月4日	5月5日	県内12594例目	米子	5/3 発熱、咳、咽頭痛、頭痛	濃厚接触者として健康観察中に検査
5月4日	5月5日	県内12595例目	米子	5/4 発熱	医療機関を受診し検査
5月4日	5月5日	県内12596例目	米子	5/3 発熱、頭痛、咽頭痛、関節痛	医療機関を受診し検査
5月4日	5月5日	県内12597例目	米子	5/3 喉の痛み、頭痛	医療機関を受診し検査
5月4日	5月5日	県内12598例目	米子	5/3 発熱、咽頭痛、頭痛	医療機関を受診し検査

### <既陽性者との接触>

・接触あり 31名      ・接触なし 17名

(接触ありの内訳)

- ・県内11797例目 2名   ・県内12183例目 1名   ・県内12368例目 1名   ・県内12378例目 1名   ・県内12398例目 1名   ・県内12425例目 1名   ・県内12443例目 1名
- ・県内12449例目 4名   ・県内12452例目 3名   ・県内12454例目 1名   ・県内12455例目 2名   ・県内12469例目 3名   ・県内12474例目 2名   ・県内12523例目 5名
- ・県内12531例目 1名   ・県内12533例目 1名   ・県内12572例目 1名

※5月5日陽性確認42件分(県内12627～12668例目)の詳細については調査中